



2023 (令和5)年 **新年号** No.51

会報

シルバー伊豆の国



自主・自立・共働・共助

公益社団法人 伊豆の国市シルバー人材センター

〒410-2211 伊豆の国市長岡338番地の3

TEL 055-948-9526 FAX 055-948-9682

ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/izunokuni/index>



QRコードを使って携帯・スマートフォンでホームページを見てください。

新年のごあいさつ



理事長
橋本五十夫



新年明けましておめでとうございます。

会員、市民の皆様におかれましては、令和五年の新春を健やかに迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃より当センターの事業運営に格別なご理解ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

令和五年の干支は癸卯（みずのと・う）ですが、干支は古来、未来を探るための手段として使われてきたことと、**「寒気が緩み、萌芽を促す年」**であるということであり、このようなことからコロナ禍以降、

停滞し続けてきた世の中で、そろそろ希望が芽吹く春がやってくるような気がしております。

こうした雰囲気を感じさせる年を迎えたわけですが、昨年四月からの状況を見てもみすと、長引く新型コロナウイルスの影響により当センターの運営も厳しい状況にある中、若干ではありますが、受注件数と共に契約額は増加傾向にあります。一方でセンターの総会や各種委員会事業等については、規模縮小や中止が余儀なくされており、円滑な事業活動の妨げとなっております。

しかしながら、こうした状況の中にあつて、伊豆の国市シルバー人材センターの会員各位が前向きに元気に就業

され、幸い大きな事故等もなく運営できたことを改めて皆様に感謝申し上げます。

地域、市民から信頼されるセンターをめざし、会員一人ひとりが笑顔で飛躍・活躍できる年となるよう心から願っております。

年頭にあたり、会員皆様、ご家族皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



新年のごあいさつ



伊豆の国市 市長
山下 正行



新年明けましておめでとうございます。
皆様には、晴れやかな新春をお迎

えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、大河ドラマ「鎌倉殿の十三人」効果により、コロナの波はあったものの、全国から伊豆の国市へ多くの来訪者を迎えることができました。大河ドラマ館には当初の予想を大幅に上回る来場者がありました。その中で、会員の皆様には、草刈りや清掃の奉仕作業、交通安全の啓発、全国向け専門誌へのPR掲載といった活動をもって、ご協力いただきま

したことに心から感謝申し上げます。

さて、貴センターにおかれましては、日頃より社会情勢の変化や地域のニーズを俊敏に捉え、子育て支援や介護事業といった新たな業務の開拓、技術の向上や安全就業のための研修会や

講習会を行い、幅広い事業の展開をされており、深く敬意を表します。

社会のデジタル化・IT化が進む中で、長年培った技術や資格を生かして、市民の暮らしや企業活動などにサービスを提供し、地域に貢献していただくことは欠くことのできないことであり、人口減少や少子高齢化により地域の労働力が減少していく中で、その期待はより大きくなっていくものと思われま

す。引き続き、就業機会の提供や、創意あふれる活動を通じ、高齢者の皆様の健康で充実した生活の実現と地域の繋がりがや支え合いの強化にご尽

力をいただきますようお願い申し上げます。

人生百年時代において高齢になっても社会的役割や生きがいを持ち続け、その人らしい幸せな生き方ができる社会が求められています。そのためには、持続可能な社会保障の整備、生きがいづくりやスポーツの促進等による健康寿命の延伸、地域での見守りや在宅医療の支援といった誰もが住み慣れた地域で暮らし続けることができる仕組みの構築が必要です。市といたしましても、これらの実現に向けて、市民・団体・企業・行政が互いに連携・協力して取り組んでいけるよう、きめ細かな施策を展開してまいりたいと考えております。

結びに、伊豆の国市シルバー人材センターのさらなる飛躍と、今年一年、会員の皆様が健康かつ平穏にお過ごしになられますよう心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

委員会報告

就業開拓(開発)委員会

委員長 植松 隆治



就業開拓(開発)委員会より
報告致します。

講習につきましては、基本的に国庫補助事業(高齢者活躍人材育成事業)を活用し、伊豆市と合同で事業を行っています。六月は、「刈払機」講習を修善寺農村環境改善センターで開催し、当市からは六名が受講しました。八月には、全国シルバー人材センター事業協会の「会員拡大・就業開拓担当者会議」がオンラインで開催され、六名(内理事四名)が参加し、九月には「駐車場整理スタッフ」講習が当市の「くぬぎ会館」で開催され八名が受講しました。下半

期に入り、十月に「植木の剪定」講習が三日間をかけ伊豆市の「虹の郷」で開催され、当市からは十三名の会員が受講されました。また、十月二十四日から十一月十七日の六日間をかけ、伊豆の国市と合同で「子育て支援講習会」が市役所大仁庁舎で開催をされ、十八名が受講されました。新年に入り、一月二十日に「いきいきメイク術」、一月二十五日に「生活支援スタッフ」、二月三日に「出会いサポート事業アドバイザー」の各講習会を開催しますので、是非ご応募ください。

安全・適正就業推進委員会

委員長 佐藤 善作



昨今の状況は大きく変わる事なく、安全・適正就業委員会も、事業計画に沿って諸活動や行事を行って参りました。事故の発生に関し

ては昨年十一月まで重大事故はなく、刈払機による小石飛散での加害事故二件とスズメバチに刺される怪我が二件ありましたが軽傷ですみました。いずれも防護ネット等による養生の徹底やスズメバチ等害虫による対策を作業前ミーティングで確認するようお願いいたします。

車両事故はありませんでした。例年行います理事長・事務局長による大仁清掃センターでの安全意識講話を行い、今後も運転者及び同乗者での「安全確認呼称」をお願いしました。会員皆さんの怪我・事故に対する認識が増していると思います。十月から運転者のアルコールチェックも導入されました。また、職群班リーダー会議において個別ヒアリングを行うことや、抜打ち安全パトロールの実施、インボイス制度等の説明がありました。会員皆様の高齢化が進み受注内容の見直しや作業内容の変更等検討しなければならないと思いま

す。今後も健康診断の受診や安全運
転講習会（K危険・Y予測・Tトレ
ニング）一月十九日に進んで参加を
お願い致します。

普及啓発委員会

委員長 齊藤 和代



新年号の原稿
依頼にご協力頂
き、無事発行す
る事が出来まし

た。ここ数年のコロナ禍で中止の行
事もありましたが、今年は十月十五
日に県下一斉のシルバー啓発運動ふ
れあい広場に参加しました。竹細工
同好会、蛭ヶ島茶屋の皆様に参加し
ていただき、シルバー人材センター
のPRが出来ました。

この先の課題として新入会員を増
やす事など多々ありますが、ホーム
ページの活用、会員の皆様の意見等
を聞き、来年度に向けて発信できた
らと思います。

日頃の会員皆様の活動に感謝致します。



長岡地区 伊藤久美男



シルバー人材
センターの会員
にさせて戴き十
年が過ぎようと

しています。

前の年男の時は定年退職年で、犬二匹・猫三匹・末孫の世話と主夫生活を満喫していました。

先輩から「働かないと駄目になるぞ」と言われましたが、何故かこの生活も良いなと?。

その頃、近所の方が「みかん取りの人手が足りない、会員登録し手伝ってくれ」と言われ入会しました。

今は、高齢者健康会館で働いています。

若い時、上司から「真剣だと知恵が出る」「中途半端だと愚痴ばかり」「いい加減だと言いつけばかり」と言

われた事を思い出して、今働ける事に感謝しています。

日々是好日

大仁地区 居田由美子



七十二歳。一瞬、一瞬と大切に生きています。

ると、いつの間にも七十年も経つたのだらうと思う。子どもの頃、七十歳以上の社会で働く女性をあまり見たことがなかった。今はシルバー人材センターのお陰で私にも水晶苑や広報配達業務など働く場所がある事に感謝をしている。仕事仲間にも恵まれ、思いやりのある方が多く皆で支え合い協力して仕事が出来有難い職場です。また、人と接することで新しい情報や日常の知恵などを学ぶことも多い。人生百年時代といわれる今、これからは仕事に趣味にと楽しみながら輝いて生きていきたい。

八十歳過ぎてシルバーの仕事も三ツもこなしているよくばり男

葦山地区 中川 哲



会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。十二支

が今年で七回目を向かえ「うさぎ」年で、年男となつてしまいました。まわりの友達たちは、やれ足腰が痛いとか目が見えにくいか、勝手なことを言っています。それがフツフツだと思えます。たまたま私の場合には、そういう症状がなく、この身体をくれたオヤジ、オフクロに感謝です。ということ自分で勝手なことばかり並べて恐縮ですが、あと二〜三年は気合いでやっています。ちなみに三つの仕事とは、一、介護施設のお手伝い、二、「蛭ヶ島茶屋」のスタッフ、三、「葦山反射炉」のボランティアガイドです。

令和4年度 会員数及び事業実績（上半期）

1 会員の登録状況（令和4年4月1日～令和4年9月30日）

（単位：人）

	前年度末 会員数	当年度 入会員数	当年度 退会員数	当年度 会員数	就業実人員	就業率
男	351	24	5	370	248	67.0%
女	154	9	4	159	114	71.7%
計	505	33	9	529	362	68.4%

2 年齢階層・性別人員

（単位：人）

	64歳 以下	65～ 69歳	70歳 以上	合 計
男	7	61	302	370
女	10	27	122	159
計	17	88	424	529

3 受託件数と履行期間別件数（単位：件）

公共・民間別実績件数 履行期間別受注件数

公共事業		472	10日未満	322
			10日以上 1ヶ月未満	198
民間事業	一般企業	470	1ヶ月以上 3ヶ月未満	200
	個人・家庭	578	3ヶ月以上 6ヶ月未満	15
	独自事業	1	6ヶ月以上	152
合 計		1,521	合 計	887

4 公共民間事業実績（令和4年4月1日～令和4年9月30日）

【請負・委任】

（単位：円）

区 分	配 分 金	材 料 費 等	事 務 費	合 計
公 共 事 業	55,430,636	3,161,348	2,886,506	61,478,490
一 般 企 業 等	1,237,114	654,710	3,100,432	34,992,256
個 人 ・ 家 庭	10,966,755	2,010,911	1,099,527	14,077,193
独 自 事 業	856,214	643,320	85,206	1,584,740
合 計	98,490,719	6,470,289	7,171,671	112,132,679
前 年 度 同 期	90,482,244	6,118,502	6,625,457	103,226,203

【派 遣】

（単位：円）

区 分	賃 金	手 数 料 等	合 計
派 遣	27,832,460	7,523,266	35,355,726
前 年 同 期	23,891,468	6,471,888	30,363,356

講習会のご案内 (希望の1講習のみ)

会 場：伊豆の国市市民交流センター
(大仁 くぬぎ会館)

申し込み：伊豆の国市シルバー人材センター

本講習は、60歳以上のあなたに新しい働き方の選択肢の一つとして、シルバー人材センターを知っていただくものであり、シルバー人材センターへ入会、就業のきっかけづくりを目的としています。

①いきいきメイク術		②生活支援スタッフ		③アドバイザーに求められる対話力	
講習日程	令和5年1月20日(金)	講習日程	令和5年1月25日(水)	講習日程	令和5年2月3日(金)
募集定員	20名 ※先着順ではありません。	募集定員	20名 ※先着順ではありません。	募集定員	20名 ※先着順ではありません。
講習内容	眉の描き方、ハイライトの入れ方などメイクのコツでアクティブな印象を与えることができます。若々しく、元気なお顔に大変身しましょう!	講習内容	高齢世帯の支援をする上で、コミュニケーションは必要不可欠です。話し方・聞き方のポイントをつかみ、就業に活かしましょう!	講習内容	「出会いサポート事業」のアドバイザー役として、コーチングスキルを学び、多様な出会いをサポートする役割をめざします。

「令和4年分のシルバー配分金の確定申告・住民税の申告について」

●収入が年金と配分金の方。

(65歳以上の方)	年金収入	－	110万円	＝	A	(マイナスの場合は0)
	配分金	－	55万円	＝	B	(マイナスの場合は0)
		A	＋	B	＝	C
(65歳未満の方)	年金収入	－	60万円	＝	A	(マイナスの場合は0)
	配分金	－	55万円	＝	B	(マイナスの場合は0)
		A	＋	B	＝	C

★Bが20万円を超える方、Cが38万円以上の方は住民税の申告又は確定申告が考えられますので、市役所税務課(055-948-2918)にご相談ください。

★申告会場は、伊豆の国市役所大仁支所(二階)において、令和5年2月16日(木)～3月15日(水)の間に行われます。

編集後記

会員の皆様のご協力により、新年号を無事発行する事が出来、感謝しております。

また、会報の表紙や内容等につきましても会員様方に共感していただける様な会報にと役員一同頑張っております。
(古谷)

伊豆市・伊豆の国市出会いサポート事業
(縁結び)の会員利用調査の実施について

現在、伊豆の国市・伊豆市のシルバー人材センターでは、少子高齢化が深刻な状況となる中、結婚や異性の友人を望む人に出会いの場を創出したいと考え、生きがいに繋がる出会いをサポートする事業を計画しております。

現時点の内容は、未婚であることを条件に会員様本人を含め、ご親族(兄弟・息子・娘・孫)やご友人等を対象としております。

つきましては、こうした事業を利用してみたいと思われる会員様(詳細内容不要)は、お手数ですが事務局までお電話(055-948-9526)をお願いいたします。電話情報は、秘密厳守といたします。